

# 平成24年度下半期業務状況説明書

(平成24年10月～平成25年3月)

山武郡市広域水道企業団

## 目 次

1. 事業の概要	.....	1
(1)概況		
(2)工事の概況		
(3)業務に関する事項		
2. 経理の状況	.....	3
(1)予算執行状況		
(2)損益計算書		
(3)貸借対照表		
3. 平成25年度予算の概要	.....	7
(1)概況		
(2)予算実施計画		
(3)経営方針		

# 1. 事業の概要

## (1) 概況

### ○総括

今期間の給水量は、計画値9,415,970m<sup>3</sup>に対し、実績値9,255,160m<sup>3</sup>と下半期の計画値を160,810m<sup>3</sup>(1.7%)下回りました。

なお、前年同期との比較では、77,780m<sup>3</sup>減となりました。

今期の一最大給水量は、12月31日に57,430m<sup>3</sup>を記録し、月別給水量は10月が最大で、一日平均給水量は52,589m<sup>3</sup>でした。

平成24年度の総給水量は、予算水量19,101,400m<sup>3</sup>/年に対し、決算水量で18,869,310m<sup>3</sup>/年となり、232,090m<sup>3</sup>の減量となりました。

次に、平成24年度の収益的収支については、総収益が4,625,177,112円、総費用が4,615,276,256円で、差し引き9,900,856円の純利益を計上いたしました。

### ○議会議決事項

番 号	議決年月日	件 名
議案第1号	H25.2.4	専決処分の承認を求めることについて
議案第2号	H25.2.4	専決処分の承認を求めることについて
議案第3号	H25.2.4	平成24年度山武郡市広域水道企業団水道事業会計補正予算(第2号)について
議案第4号	H25.2.4	平成25年度山武郡市広域水道企業団水道事業会計予算について

### ○行政官庁認可事項

申請先	許可年月日	件 名
千葉県知事	H25.2.26	平成24年度市町村水道総合対策事業補助金交付申請について

○職員に関する調

区 分	事務職員	技術職員	計
平成24年度 下半期	29 人	27 人	56 人
平成23年度 下半期	28 人	27 人	55 人
増 減	1 人	0 人	1 人

(2)工事の概況

○建設・改良工事

区 分	施 行 内 容	金 額 (円)
配水幹線整備事業	山武市 φ50～300 L= 696.2m	77,534,100
配水管布設事業	東金市 φ75～200 L=1,097.1m 大網白里市 φ50～200 L=233.8m	77,200,200
配水管改良事業	東金市 φ50～100 L=1,380.6m 山武市 φ50～100 L=2,609.6m 大網白里市 φ50 L=389.0m 九十九里町 φ50～250 L=2,123.1m 横芝光町 φ50～200 L=1,003.6m	499,844,100
配水管移設事業	東金市 φ50～100 L=364.0m 山武市 φ20～50 L=55.9m(仮設) 大網白里市 φ50 L=489.6m 横芝光町 φ50～100 L=985.4m	52,460,100
電気設備更新事業	東金配水場電気設備改修工事	118,125,000

(3)業務に関する事項

○業務量

事 項	平成24年度 下半期	平成23年度 下半期	比 較	
			増 減	比率(%)
給 水 人 口 (人)	164,680	166,033	△ 1,353	99.2
給 水 量 (m <sup>3</sup> )	9,255,160	9,332,940	△ 77,780	99.2
一日平均給水量 (m <sup>3</sup> )	50,853	51,000	△ 147	99.7
有 収 水 量 (m <sup>3</sup> )	8,469,395	8,574,390	△ 104,995	98.8

## 2. 経理の状況

### (1) 予算執行状況

収 入

(単位:円・%)

区分	予算現額	上半期	下半期	調定累計額	予算執行率	収入累計額	収入率
勘定	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)=(4)÷(1)	(6)	(7)=(6)÷(4)
収益的収入	4,835,935,000	2,206,054,498	2,625,827,014	4,831,881,512	99.9	4,388,809,337	90.8
資本的収入	50,595,000	17,340,707	23,962,138	41,302,845	81.6	24,687,916	59.8

支 出

(単位:円・%)

区分	予算現額	上半期	下半期	執行累計額	予算執行率	支払累計額	支払率
勘定	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)=(4)÷(1)	(6)	(7)=(6)÷(4)
収益的支出	4,828,913,000	2,362,969,131	2,418,413,318	4,781,382,449	99.0	4,716,382,377	98.6
資本的支出	1,258,488,300	779,975,499	245,433,749	1,025,409,248	81.5	912,352,216	89.0

(資本的支出1,258,488,300円は平成23年度繰越工事分99,483,300円を含む)

## (2) 損益計算書（平成24年10月1日～平成25年3月31日）

(単位:円)

1	営業収益			
	(1) 給水収益	1,965,670,310		
	(2) その他営業収益	<u>4,387,819</u>	1,970,058,129	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	1,509,949,846		
	(2) 配水及び給水費	231,567,689		
	(3) 総係費	165,790,497		
	(4) 減価償却費	419,261,381		
	(5) 資産減耗費	<u>42,346,990</u>	<u>2,368,916,403</u>	
	営業損失			398,858,274
3	営業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	929,933		
	(2) 給水申込加入金	47,760,000		
	(3) 他会計補助金	256,717,201		
	(4) 県補助金	241,086,000		
	(5) 雑収益	<u>7,327,126</u>	553,820,260	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	12,953,739		
	(2) 消費税及び 地方消費税	2,973		
	(3) 雑支出	<u>0</u>	<u>12,956,712</u>	<u>540,863,548</u>
	経常利益			142,005,274
5	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	16,077,817		
	(2) その他特別損失	<u>0</u>	<u>16,077,817</u>	<u>△ 16,077,817</u>
	当期純利益			125,927,457
	前期繰越欠損金			<u>1,096,778,706</u>
	当期未処理欠損金			<u>970,851,249</u>

### (3)貸借対照表（平成25年3月31日）

(単位:円)

		資 産 の 部	
1	固 定 資 産		
	(1)有形固定資産		
	イ 土 地	1,093,536,875	
	ロ 建 物	330,049,100	
	減価償却累計額	<u>167,571,119</u>	162,477,971
	ハ 構 築 物	42,273,662,503	
	減価償却累計額	<u>20,593,320,036</u>	21,680,342,467
	ニ 機 械 及 び 装 置	3,973,682,384	
	減価償却累計額	<u>2,722,526,465</u>	1,251,155,919
	ホ 車 両 及 び 運 搬 具	25,401,569	
	減価償却累計額	<u>21,894,193</u>	3,507,376
	ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	89,413,795	
	減価償却累計額	<u>74,003,004</u>	15,410,791
	ト 建 設 仮 勘 定		<u>43,580,490</u>
	有形固定資産合計		24,250,011,889
	(2)無形固定資産		
	イ 施 設 利 用 権	<u>385,893</u>	
	無形固定資産合計		<u>385,893</u>
	固定資産合計		24,250,397,782
2	流 動 資 産		
	(1)現 金 預 金	3,681,093,283	
	(2)未 収 金	491,883,703	
	(3)有 価 証 券	1,999,881,933	
	(4)貯 蔵 品	36,841,358	
	(5)前 払 金	32,400,000	
	(6)その他流動資産	<u>1,000,000</u>	
	流動資産合計		<u>6,243,100,277</u>
	資 産 合 計		<u><u>30,493,498,069</u></u>

負 債 の 部

3	固 定 負 債		
	(1) 引 当 金		
	イ 修繕引当金	20,000,000	
	固定負債合計		10,000,000
4	流 動 負 債		
	(1) 未 払 金	180,539,199	
	(2) その他流動負債	2,200,000	
	流動負債合計		182,739,199
	負債合計		202,739,199

資 本 の 部

5	資 本 金		
	(1) 自 己 資 本 金	1,165,443,161	
	(2) 借 入 資 本 金		
	イ 企 業 債	1,451,551,283	
	ロ 他会計借入金	137,038,887	1,588,590,170
	資本金合計		2,754,033,331
6	剰 余 金		
	(1) 資 本 剰 余 金		
	イ 国庫補助金	881,930,000	
	ロ 県補助金	21,204,000	
	ハ 市町村補助金	5,454,000	
	ニ 受贈財産評価額	6,818,091,157	
	ホ 寄 付 金	39,426,650	
	ヘ 工 事 負 担 金	20,676,930,276	
	ト その他資本剰余金	64,540,705	
	資本剰余金合計		28,507,576,788
	(2) 欠 損 金		
	イ 当年度未処理欠損金	970,851,249	
	欠損金合計		970,851,249
	剰余金合計		27,536,725,539
	資本合計		30,290,758,870
	負債資本合計		30,493,498,069



### 3. 平成25年度予算の概要

#### (1)概況

##### ○業務の予定量

・給水戸数	61,689	戸
・年間総給水量	19,004,980	m <sup>3</sup>
・一日平均給水量	52,068	m <sup>3</sup>
・主な建設改良事業		
ア 配水幹線整備事業	559.0	m
イ 配水管布設事業	3,086.0	m
ウ 配水管改良事業	3,679.0	m
エ 配水管移設事業	215.0	m
オ 配水池改良事業	東金配水場場内連絡管改良工事	
カ 電気設備更新事業	東金配水場電気設備改修工事及び大網配水場 電気設備更新工事	
キ ポンプ設備更新事業	松尾配水場配水ポンプ設備更新工事	
ク 塩素滅菌設備更新事業	東金配水場次亜塩注入設備更新工事	

##### ○予算の規模

款	平成25年度	平成24年度	比較	
			増減	増減率
	千円	千円	千円	%
収益的収入	4,889,602	4,954,135	△ 64,533	△ 1.30
収益的支出	4,872,041	4,811,547	60,494	1.26
資本的収入	33,838	91,743	△ 57,905	△ 63.12
資本的支出	1,243,690	1,166,383	77,307	6.63

##### ○予算の内訳

水道事業の会計は、水道水を家庭までお届けするために必要な費用及びその財源についての「収益的収支」と、水道施設を新たに建設したり、整備・改良するために必要な費用及びその財源についての「資本的収支」から成り立っています。

収益的収支では、48億9千万円の収入に対し、48億7千万円の支出を見込んでいます。

収入の主なものは、水道料金ですが、それだけでは足りないため、企業団を構成する市町及び千葉県からの補助金等で賄うこととなります。

支出の主なものは、九十九里地域水道企業団に支払う受水費（31億円）で、費用全体の約64パーセントを占めています。

一方、資本的収支は、3千万円の収入に対し、12億4千万円の支出を見込んでいます。

収入につきましては、他工事関連事業に伴う配水管移設工事等の工事負担金であります。

支出では、配水管の布設・改良・移設や電気設備の更新等の費用である「建設改良費」が大部分を占めています。

## (2) 予算実施計画

○収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	予算額		増減
	平成25年度	平成24年度	
<b>水道事業収益</b>	4,889,602	4,954,135	△ 64,533
営業収益	4,189,276	4,184,699	4,577
営業外収益	700,326	769,436	△ 69,110
<b>水道事業費用</b>	4,872,041	4,811,547	60,494
営業費用	4,833,614	4,770,710	62,904
営業外費用	27,402	29,810	△ 2,408
特別損失	1,025	1,027	△ 2
予備費	10,000	10,000	0

○資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	予算額		増減
	平成25年度	平成24年度	
<b>資本的収入</b>	33,838	91,743	△ 57,905
工事負担金	33,838	91,743	△ 57,905
<b>資本的支出</b>	1,243,690	1,166,383	77,307
建設改良費	1,194,352	1,139,000	55,352
企業債償還金	49,338	27,383	21,955

## (3) 経営方針

平成25年度は、災害に強い水道を目指すとともに安全で安心な水の安定供給のため、地域水道ビジョン2010に基づき、老朽化した配水施設の更新等を実施し、より一層利用者サービスの向上に努めることとしております。

また、予算編成では、引き続き枠配分方式にて費用の抑制を図り、安定的な事業運営を行ってまいります。